

2011年1月17日

各 位

CKD株式会社
<http://www.ckd.co.jp/>

業界トップレベルの高速・高精度を実現した 3次元はんだ印刷検査機 「VP6000-Vシリーズ」発売のお知らせ

当社は3次元はんだ印刷検査機・VPシリーズの従来機を改良し、業界トップレベルの「高速」「高精度」「簡単操作」を達成した「VP6000-Vシリーズ」を発売いたします。

【開発の背景】

当社は電子部品実装業界で初めてはんだ印刷検査の自動化を実現して以来、3次元はんだ印刷検査機において、お客様から高い評価をいただいております。「3次元はんだ印刷検査機」分野では国内トップメーカーであります。

近年、携帯電話やデジタル家電製品の小型化に伴い、部品の微小化や高集積化されたICの採用、また、自動車産業においてもハイブリッド自動車などにより実装基板の多基板化、高密度化が急速に拡大しております。

実装ラインにおいて、生産性の向上のため高速化に対応し、かつ高い品質レベルを確保するために高精度の3次元はんだ印刷検査機が必須となってきております。

このような市場要求に応え「速度2倍」「精度2倍」「プログラム作成時間1/2」（当社従来機比）を実現した「VP6000-Vシリーズ」を開発いたしました。

実装ラインの品質向上と工程改善に当社製品は必ずお役に立つものと考えております。

※2011年1月19日より開催される第28回エレクトロテスト・ジャパンにVP6000M-Vを出展いたします。

【製品の特長】

従来の検査方式である「位相シフト法」の計測システムを改良し、業界トップレベルの「高速化」と「高精度」を実現し、機械の設置面積も業界最小レベルとし、さらに低価格化も実現しました。

また、デザインを一新。外観色を生産ラインに統一感を持たせるホワイトを基調とし、シンボルとしてコーナーをメタリック色にすることにより、よりスマートなデザインとしました。

データ処理・統計機能ソフトウェア（SPC：Statistical Process Control）も改良し、お客様に必要な作業がよりスムーズに実現できるようになりました。

- 1、 検査スピードが最大2倍アップ（当社従来機比）し、生産ラインタクトに追従。
参考）ノートパソコン基板（基板サイズ 224mm×200mm）約12秒
（当社従来機 VP6000M 約26秒）
- 2、 2方向から光を照射することにより、はんだ形状を高精度に再現。繰り返し精度2%以下を実現し、約2倍（当社従来機比）向上しました。
- 3、 検査プログラムの作成時間を約1/2（当社従来機比）と大幅に短縮。初期読み込み時間の改善を行い、作成時にかかる時間を短縮しました。また、高さの基準設定も不要で、多品種少ロット生産対応に最適です。「準備」から「生産」まで、生産現場における装置の運用がますます便利になります。
- 4、 統計機能の大幅な機能改良を実現。検査結果を集計、検証するソフトウェアを大幅に改良。ライン検証や印刷状態の検証、不良解析などが容易に行えるようになりました。
- 5、 完全データ互換。従来機（VP5200L、VP6000シリーズ）と完全なデータ互換を実現。現在使用されている検査プログラムをそのまま使用できます。

【仕様】

- 1、 対象基板サイズ

	Mサイズ対応	Lサイズ対応
最小	50mm×50mm	50mm×50mm
最大	330mm×250mm	510mm×460mm

- 2、 検査速度
標準計測 8,000 mm² /sec
（当社従来機比2倍）
高分解計測 4,500 mm² /sec
（新機能）
- 3、 検査精度
体積繰り返し精度 2%以下
（弊社サンプル基板 0603チップサイズ含む）

4、 検査分解能

	水平分解能		
標準計測	25 μ m	20 μ m	15 μ m
高分解計測	12.5 μ m	10 μ m	7.5 μ m

(デジタル切り替え方式)

5、 検査項目 印刷されたクリームはんだの体積・かすれ・にじみ・突起・位置ずれ・平均高さ・無はんだ・ブリッジ

【販売価格】 (機械標準本体)

定価： VP6000M-V 1,100万円
VP6000L-V 1,150万円

【販売予定台数】

2011年度：150台
2012年度：250台
2013年度：350台

【販売開始】

2011年2月1日予定

【お問合せ先】

CKD株式会社 総務部 杉浦または鬼頭
TEL 0568-74-1238
FAX 0568-71-4322

以上

※次のページに写真を添付しております。

